



Beyond Next Ventures株式会社

会社名	Beyond Next Ventures株式会社
事業内容	<ol style="list-style-type: none">ディープテックスタートアップへの出資大学や研究機関等が有する技術シーズの事業化支援経営チーム組成支援、経営人材の育成
代表者	代表取締役社長 伊藤 毅／代表取締役 植波剣吾
設立	2014年8月12日
本社	東京都中央区日本橋本町3-7-2 MFPR日本橋本町ビル3階
子会社	Beyond Next Ventures India Private Limited (インド/バンガロール)
メンバー	約30名
運営ファンド	Beyond Next Ventures 1号投資事業有限責任組合 Beyond Next Ventures 2号投資事業有限責任組合 Beyond Next Ventures 3号投資事業有限責任組合
無限責任組合員(GP)	Beyond Next Ventures 株式会社およびパートナーで構成されるLLP
運用総額	累計480億円超
出資先社数	82社
連絡先	delorean@beyondnextventures.com

独自機能により、スタートアップの創業・成長支援から、経営人材の供給、海外展開まで長期的に伴走します

01

創業・成長支援



- 理系メンバー・Ph.D.を中心とした、サイエンス/テクノロジーの専門性や事業化支援経験が豊富なメンバーが在籍
- リードVCとしての経営関与と、資金調達やグラント獲得支援、海外展開支援
- 公的機関や事業会社を巻き込んだ事業開発支援
- 高度な専門性を有するアドバイザー陣による評価・バリューアップ

02

経営人材支援



- 約3,000名の人材プールや専任者による探索によって、経営者候補を発掘・マッチング
- ディープテック経営人材育成プログラム「イノベーションリーダーズプログラム」で50名以上の経営者を輩出
- 豊富なエージェントネットワークによる幅広い人材の採用を支援

03

海外展開支援



- 国内投資先の事業拡大や資金調達先として、米国とインドへの進出を強化
- 米国在住のアドバイザーを介した海外での資金調達支援
- 米国トップティアVCの紹介や、海外企業とのアライアンス支援

リード投資家として研究者・起業家に創業前から伴走し、各々のニーズに合わせてバリューアップを実現します



経験豊富な特定領域に強みを持つベンチャーキャピタリストと、人材採用、海外展開、IPO、広報等の領域において専門性をもつメンバーが在籍。リード投資家として出資先企業に伴走し、成長を後押しします。

ベンチャーキャピタリスト

 伊藤毅 Managing Partner 全領域	 植波剣吾 General Partner 全領域	 橋爪克弥 Partner メディカル
 有馬暁澄 Partner アグリ/フード	 澤邊岳彦 Director 創薬/バイオ	 豊田公浩 Principal クライメートテック
 矢藤慶悟 (Ph.D.) 創薬/バイオ	 松浦恭兵 (Ph.D.) メディカル	 梁哲治 アグリ/フード
 薩山裕行 量子/宇宙	 安喜理紗 事業会社でのマーケティング業務を担当後、VC部門に異動し幅広い領域での投資業務を経験。その後独立系VCに転職、投資実行から投資先支援、Exitサポートを経験。2024年に当社参画。徳島県出身。	 藤井章子 証券会社の投資銀行部門にてM&Aや資金調達、IPO業務を担当。テクノロジーや研究者へのリスペクト、および日本のアカデミアを取り巻く環境に対する思いから2024年に当社へ参画。東京工業大学出身。
 山本実侑 野村総合研究所にて中央省庁の産学官連携推進・スタートアップ支援事業や、医療・エネルギー分野における新規事業開発の支援等に従事。2023年11月に当社へ参画し、研究シーズの事業化支援を担当。		

インドスタートアップのエコシステムネットワークを有し、日系企業での業務経験豊富なメンバーで構成される、インドと日本の混成チームにより、ソーシングから日本企業連携、バリューアップまでを一気通貫で行います。



統括

伊藤 毅 | CEO 兼 Managing Partner

国内投資部門に加え、海外投資部門も統括。2020年には インドのベンガルール市に子会社を設立し、現地メンバーを採用しながら事業基盤を構築。



統括

Jay Krishnan | Partner

ハードウェアプラットフォーム、ネットワーキング、IoT分野で豊富な経験を持つ連続起業家。VC・エンジェル投資家や起業家としてインド、アメリカ、カナダの6都市で活躍し、カナダのトップアクセラレーター「The Accelerator Centre」のCEO、インド最大のスタートアップ拠点「T-Hub」の初代CEOを経て2024年当社参画。



ヘルステック

佐野 悠一郎 | Principal

2021年に当社参画。インド投資チームのリーダーとして、インドスタートアップの新規投資、投資先支援を牽引。国内外で当社のインパクト投資活動にも従事。早稲田大学政治経済学部卒業。ハーバード大学公共政策学修士。



クライメートテック

Karthik Varada

2022年に当社参画。インドスタートアップの新規投資、既存投資先の支援・インパクトの可視化に従事。インド工科大学ハイデラバード校で工学の学士号を取得後、東京大学の修士課程でインパクト投資、博士課程でESG投資を研究。その後ESG/気候変動技術投資の博士研究員として活動。

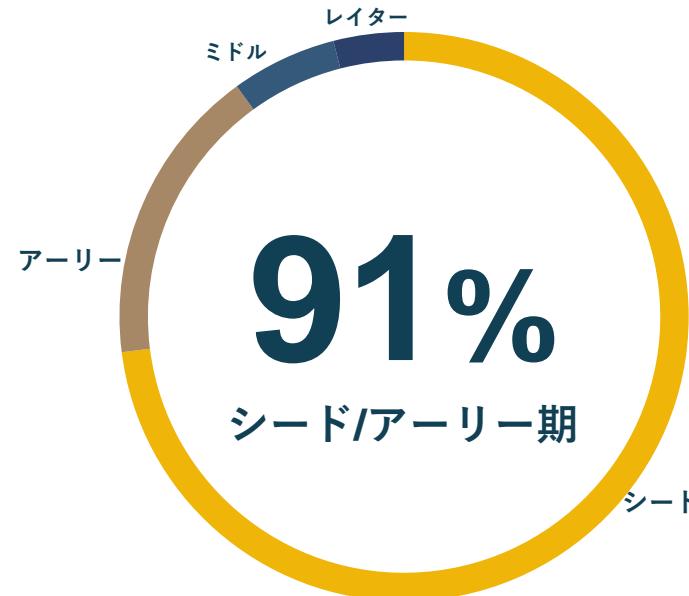


AI・デジタル

Karthik Rampalli

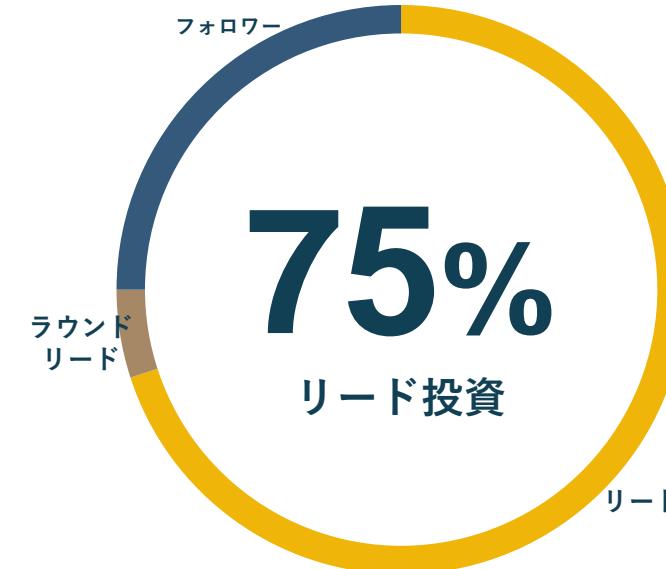
2022年に当社参画。キャピタリストとして投資業務に従事しつつ、出資先企業の海外展開支援を担当し、その成長を後押ししている。日本のCVCファンド、インドや米国のスタートアップ投資、アクセラレーションプログラムの立ち上げ経験を持つ。

リード投資家として、シード期の初回出資から長期的な伴走支援を行い、継続的に出資を実行しています



初回出資時のステージ

(2023年10月時点)



リード投資家率

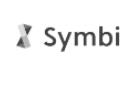
(2023年10月時点)



フォローオン投資率

※当社リード出資先における
※2023年以降に初回投資した企業は除く
(2023年10月時点)

医療・ヘルスケア、アグリ・フード、AI/IT、エレクトロニクス、デジタル・宇宙、クライメートテックなどのディープテック領域に投資を実行しています

医療 ・ ヘルスケア	医療機器 デバイス	 RIVERFIELD	 QD LASER	 Aillis	IPO	 LIFESCAPES	 Cytoronix	 T.G. Medical	 Bolt Medical	M&A	 N.B. Medical	 Boston Medical Sciences	 UNIVERSAL BRAIN	
デジタルヘルス		 CureApp	 exMedio	M&A	 SUSMED Sustainable Medicine	IPO	 iCARE	 VITAARS	 BiPSOK	 Olive				
AI/IT		 PRECISION	 OPE PARK	 Anaut	 HITOTSU	 aly	 Neautech							
バイオ・創薬		 METCELA	 REPERTOIRE GENESIS	M&A	 Myoridge	 LiberoThera	 Alchemedicine	 MabGenesis Expand druggable space	 RED ARROW THERAPEUTICS					
アグリ・フード		 GRA & GREEN	 IntegriCulture	 SECAI MARCHÉ	 Regional Fish	 Ethical Spirits	 TOWING トーキング	 AlgaleX	 UMAMI UNITED	 SAKANA Dream	 AQUA THEON			
クライメートテック		 Elephantech	 Rhinoflux	 Symbiobe	 Fermelanta	 E								
デジタル（半導体/AI等）		 Photo Electron Soul	 KOALA Tech Inc.	 Ory Ory Lab Inc.	 fulldepth	 Acompany	 I'm beside you	 Equmenopolis	 LabBase	Gojo & Company, Inc.	宇宙	 ELEVATION SPACE		

2024年12月時点

■ 海外進出支援事例

事例1) A社

- 2019年頃から中国での事業展開に向けて複数の事業パートナー候補と現地での面談に同行し交渉を支援。事業提携案を会社と協議し、大手メーカーと契約を締結
- 2022年からインド進出を支援。現地の販売代理店等を紹介し、引き続き協議を進めている。

事例2) B社

- インド子会社の社長候補の採用プロジェクトを立ち上げ、募集方法の企画、採用ノウハウの共有、SNSでの発信、現地人材エージェントの紹介などを通じて1ヶ月半で、著名起業家を幹部候補として採用
- その他、インドの現地パートナー、アドバイザー等を紹介し、事業連携を促進

事例3) C社

- 東南アジアを中心にグローバルに活躍できるCFO、CTOなどの経営陣採用を支援
- 東南アジアの投資家や財閥、日系企業の紹介支援
- シンガポールへの展開の際は銀行口座の開設等も支援

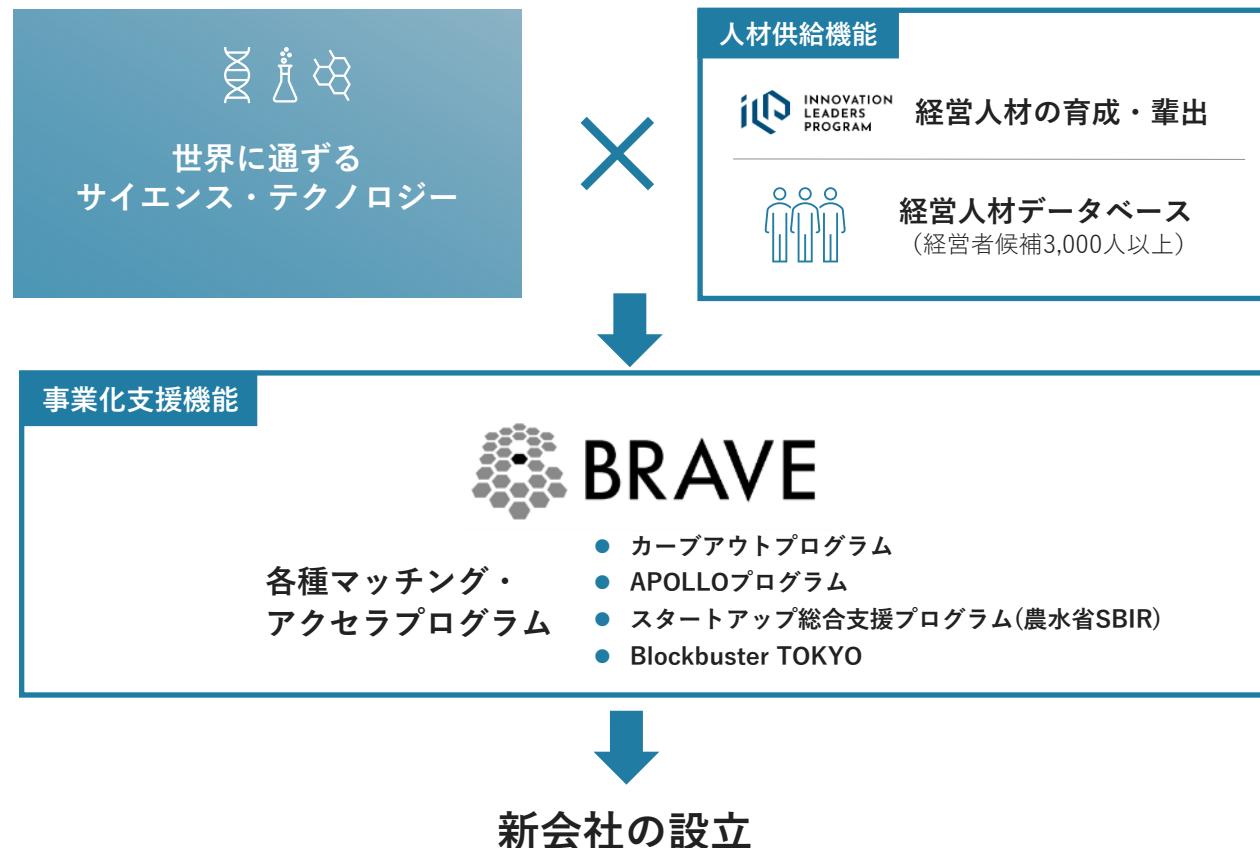
■ 海外ネットワーク



■ 海外展開支援のプログラムや提携など

- ディープテックスタートアップを対象に、海外投資家からの資金調達を後押しするプログラムや、海外での事業展開を後押しするプログラムを開催
- 世界的な臨床研究組織（CRO）であるFortreaとの戦略的パートナーシップを締結し、バイオ・創薬領域の出資先スタートアップの海外展開を強化

研究者と二人三脚で起業準備に伴走。外部から経営者を探して創業チームの組成を行うのみならず、研究開発計画や事業戦略、資本政策などを練る。



創業3年目には自社でアクセラレーションプログラムを開始。技術シーズの事業化を熱望する全国の研究者に対して、人材・資金・ノウハウを提供することで創業・事業成長を後押ししてきました。



(2024年12月時点の実績値)

2016 Winter	2017 Spring/Winter	2018 Summer	2019	2020	2021 Spring/Autumn	2022	2023
							
19 採択	36(15/21) 採択	19 採択	15 採択	13 採択	18 採択	5 採択 / 45 支援	35 採択

※当社が主導的な立場で運営した全てのアクセラレーションプログラムにおける合計数

2023, 2024年度JST D-Global事業では採択12件中3件について、弊社が代表事業化推進機関を務める。

プロジェクト名	代表事業化推進機関	研究代表者	概要
革新的マイクロLEDディスプレイ実現に向けた希土類添加GaN LEDの事業化	Beyond Next Ventures株式会社	大阪大学 大学院工学研究科 教授 藤原 康文	世界で唯一無二の希土類添加半導体の技術を活用して、高輝度、高精細のマイクロLEDを開発し、次世代AR/VR機器用の革新的マイクロLEDディスプレイ用デバイスを実現するグローバルスタートアップの設立を目指す。
慢性腎臓病腎機能改善薬の国際展開に向けた研究開発	Beyond Next Ventures株式会社	岡山大学 研究推進機構 医療系本部 教授 中山 雅敬	腎臓のポドサイトの障害による慢性腎臓病・ポドサイトバシーに対して、新たに解明されたメカニズムを基に腎機能を回復する薬剤の研究開発を進め、その国際展開を図るスタートアップの設立を目指す。
革新的分離技術によるホワイトリグニン創出と高付加価値バイオマス製品の開発	Beyond Next Ventures株式会社	京都大学 生存圏研究所 特定准教授 西村 裕志	革新的な植物バイオマスの分離技術を活用して、高純度ホワイトリグニンを創製し、高付加価値新素材として用途展開をすることで、バイオマスを基幹とした循環型社会を実現するスタートアップの設立を目指す。

申請に係る支援項目（例）

- ・事業計画の策定
- ・申請に係る資料作成
- ・経営人材候補の紹介
- ・大学産学連携本部とのコミュニケーション
- ・知財調査
- ・マーケットリサーチ
- ・他の事業化推進機関の巻き込み

これまでJST STARTの事業プロモーターとして支援した8件のうち100%が起業。様々な領域の技術シーズの創業の支援実績を有する。

代表実施機関	分野	採択数（累計）	起業数（累計）
 <p>Beyond Next Ventures</p> <p>Beyond Next Ventures株式会社</p>	     	8	8



医療・ヘルスケア

デジタルヘルス
超小型・モバイル医療機器
遠隔医療、デジタルホスピタル



創薬・バイオ

低分子
ゲノム編集技術
再生・細胞医療・遺伝子治療



アグリ・フード

代替タンパク質
新規農業資材
スマートアグリ



デジタル・宇宙

半導体、AI
ロボット、メタバース
量子コンピューティング
宇宙



クライメートテック

電池
次世代エネルギー
カーボンニュートラル

これらの領域に限らず、ディープテック領域を幅広くカバーしています。起業前の段階から、お気軽にお問い合わせください！